



老人保健施設もえぎ 写真撮影会

写真館館長(カメラマン):スタッフ モデル:ご利用者様



つくし棟スタッフが作成したポスターです。一か月前から貼りだしました。

事前にポスターを作成し告知をしたところ、ご利用者様の方々もポスターを見て「本当に写真撮ってもらえるの?」「写真撮ってもらうの楽しみだな。」と、心待ちにされていました。

皆さんの期待が予想以上に大きく、写真館の館長に扮したスタッフは少しプレッシャーを感じていました。

部屋を装飾し、スタッフがこだわって作成した看板を設置して、スタッフは昔の写真家のような衣裳を身にまとい、ご利用者様用の小道具を用意しました。

実際にご利用者様をモデルに写真を撮って良かった事は、撮る前は恥ずかしくておられましたが、レンズを向けると笑顔になられたり、キメ顔をされたりと、普段なかなか見られない表情をされていたことです。写真を撮った後も、「この前撮った写真はいつ見れるの?」と楽しみにされていました。現像した写真を見て、「ありがとう!いい写真だ。」と言って頂き、スタッフも笑顔になりました。また機会を設けて撮影会をしたいと思います。



手作り看板



撮影風景



写真家に扮したスタッフ



老人保健施設もえぎ 防災訓練



2月26日に岳南広域消防組合中野消防署の職員の協力のもと、防災訓練を行いました。

訓練の内容は、実際に火災がおきたことを想定し、「消防署への通報訓練」、「担架を使用した避難訓練」、「消火器を使用した消火訓練」の3つです。

非常事態の際には、ご利用者様の安全のため、迅速に適切な行動がとれるように、これからも訓練に取り組んでまいります。





家族介護教室



今年は、2月28日に家族介護教室を開催し、計9組のご家族に参加して頂きました。

家族介護教室では、まず、もえぎで使用しているスライディングボードやスライディングシートなどの福祉用具の紹介と共に、もえぎで取り組んでいる「やさしい介護」「持ち上げない介護」の体験をして頂きました。福祉用具を実際に体験して頂いた方からは、「簡単に無理なく移動できました。」「移乗にボードがあれば助かります。」などの言葉が聞かれ、体験中に驚きと笑顔が見られました。

その後は、ご家族それぞれが抱えている不安やお悩みに、スタッフが個別でお答えする介護相談を行いました。

家族介護教室では、ご家族が在宅で介護を行なう中で、不安なことや気になることに寄り添えるように取り組んでいます。少しでも興味のある方はぜひご参加ください。今回はお忙しい中、ご参加いただいた皆様に感謝いたします。

30周年記念Tシャツを着用し送迎します

令和8年8月8日に、当施設は開設30周年という節目を迎えます。

その記念として作成した30周年記念Tシャツを職員が着用し、ご利用者様の送迎を行います。

記念Tシャツを通して、これまで支えてくださった皆様への感謝の気持ちを改めて感じるとともに、当施設の歩みや役割を発信し、30周年という節目を大切にしながら、これからも地域の皆様に親しまれる施設を目指してまいります。



新人紹介

5名の職員が
赴任しました。
皆さんよろしく
お願いします。



〔看護・介護
師長〕
小坂 真理



〔かえで棟
介護福祉士主任〕
三井 美保



〔まつば棟
介護福祉士〕
内山 沙耶佳



〔作業療法士〕
芋川 絢音



〔事務〕
高橋 咲嬉

編集後記

平成8年8月8日に開設した『老人保健施設もえぎ』は、地域の皆様に支えられて本年で30周年を迎えます。この節目を皆様とともにお祝いできるよう、現在準備を進めております。続報をお待ちいただければと思います。近年、夏の訪れが早まり四季の移ろいが薄れつつあるように感じられます。熱中症対策に十分留意し、暑さ厳しい日々を乗り切りましょう。